20222年度JARL和歌山県支部非常通信訓練結果報告

実施日：2022年9月11日	13:00～15:00	430.50MHz	FM
	15:00～16:00	430MHz	DV

参加局全17局：ご提出いただいた交信ログから抽出しました。

CallSign＝エクセルによるABC順、敬称略、( ) 内は運用地、★はレポートを提出いただいた局、○印はFMモードとDVモードの両方に参加した局

●430MHz　FMモード

JE3MLC/3 タムラ（和歌山城）　JF3DCH/3 アカサカ（新宮市タナゴ谷）　JF3SNJ ナカモト（和歌山市）★　JF4RKA/4 ナカタ（岡山県井原市）　JG3DJX/3 サザキ（日高川町白馬山林道★　JG3PMS ナカオ（神戸市垂水区）　JH3QED ウエダ（有田市）★　JI3WBB イシタニ（有田川町）　JK3BBB サカモト（和歌山市）　JK3KUV イナズミ（日高川町）JL3YUA イトウ・ヒライ（和歌山市）○★　JQ3VUQ/3 マツオカ（有田川町千葉山）★JP3MWM タニグチ（岩出市）　JQ3CSB コウ（神戸市垂水区）　8J3WL/3 イケガミ（有田川町）　JE3QZV/3 カタヤマ（紀の川市和泉葛城山）○★

●430MHz　DVモード

JR3KUF/3 イケガミ（有田川町）

2022年を振り返って

6月石川県能登地方の地震、7月桜島の火山活動活発化、7月の大雨による災害等々2022年も大小様々な災害が発生しました。当県には活火山はありませんが、旅行先で被災することは充分に考えられます。普段から自然災害や思わぬ災害について考え、また地域の防災訓練に参加するなどして防災に努めましょう。

今年の訓練では、より多くの参加局の信号を受信できるようにキー局 2 局で対応しましたが、何人かの方からキー局の信号が入らなかったとのお言葉を頂きました。和歌山県の大部分は山間部であり、全県を短時間の訓練で完全にカバーするのは非常に困難です。今後の訓練では、キー局の運用予定地や設備についての情報をあらかじめ公開するなどの対応を考えています。皆様には当非常通信訓練には伝搬可能地点の確認もかねて参加されることを臨みます。通信できなかったことは、その事実の確認が出来たので大きな成果だと考えます。

今回はアナログモードでは430MHz帯を数年ぶりに使用しました。144MHz帯で訓練した時とでは電波の伝わり方の違いを実感されたのではないでしょうか。様々なことを想定しながら今後も訓練を継続して参りますので、これからも和歌山県支部開催の非常通信訓練へたくさんの方のご参加をお待ちしています。